



## おおくぼ脳脊髄クリニック

茨城県土浦市並木5-4079-1  
TEL.029-832-8732 FAX.029-832-8730  
<http://www.ohkubo-clinic.jp>

# 常に寄り添う医療を实践する、 脳と脊椎のスペシャリスト！

対談

院長

大久保 信治

スポーツジャーナリスト

前園 真聖

日本脳神経外科学会専門医  
日本脊髄外科学会認定医  
日本PELD研究会会員

**前園** おおくぼ脳脊髄クリニックさんは五月十二日に新規開院したばかりだそうですね。まずは大久保院長のご経歴からお聞かせ願えますか。

**大久保** 山梨医科大学を卒業した私は同大学附属病院の脳神経外科に入局し、脳動脈瘤の開頭クリッピング術の権威である貫井英明教授の下、

大学や大学の関連病院で脳血管障害を中心に勤務医として診療に励んできました。八年前に医局を退局してからは生まれ故郷の茨城県に戻り、小美玉市の石岡循環器科脳神経外科病院で八年間お世話になりました。そんな私も今年で五十歳——人生の節目として独立を決意することに。

**前園** 勤務医時代から将来の開業は視野に入れておられたのですか。

**大久保** 医療関係の仕事をしている人から「開業してはどうか？」という話は持ち掛けられていましたが、私自身あまり意識はしていませんでした。しかし、経験を重ねるにつれ救急医療や手術などが中心になり、患

者さんとゆっくり向き合う時間が少なくなりましてね。また、五年ほど前に義理の弟が三十代の若さで肺がんになったこともきっかけとなっていきます。身内の病気を早期発見できなかったという忸怩たる思いがあり、そんな中、地元の人々の健康に貢献したいとの気持ちで芽生え、開業を意識するようになりました。

### 病気ではなく人を診る医療を

**前園** 院長のご専門といますと。

**大久保** 以前は脳神経外科の中でもくも膜下出血、脳内出血、脳梗塞などの脳血管障害が中心でしたが、十五年前より首や腰の椎間板ヘルニア、狭窄症に興味を持つようになり、脊椎では日本のバイオニア的存在である北海道大学脳神経外科に国内留学させて頂き、手術の技術を身に付け、専門も脳血管障害から脊椎脊髄疾患へと移行してまいりました。

**前園** どのような診療を行なっているのか、具体的にお聞かせ下さい。

**大久保** 脊椎に関する疾病が中心でして、毎週木曜は石岡循環器科脳神経外科病院で手術を執刀する体制を取っていますので、当クリニックで手術が必要な患者さんがいらっしやれば私が執刀させて頂きます。また、約五年前より腰椎椎間板ヘルニアにおける経皮的内視鏡手術(PELD)の権威で、帝京大学溝の口病院整形外科で教授を務めておられる出沢明

先生の手術を見学させて頂いたり、PELDで世界的に有名な韓国のMoonjiu病院に短期留学して知識や技術を身に付けました。六〜八ミリの皮膚切開でヘルニアを内視鏡的に摘出する手術を行なうのですが、昨年だけで約五十例を手掛けました。その他、地域の人の健康を守るという観点から脳梗塞、脳内出血、くも膜下出血などの脳卒中の予防にも力を入れたと考えており、そのために高血圧症、糖尿病、脂質異常症といった生活習慣病や心房細動などもしっかり治療していけたらと思います。

**前園** 予防となると、患者さんの生活スタイルの把握も不可欠ですね。

**大久保** その通りで、私自身「病気を診るのではなく人を診る」を信条に、生活習慣にも関わっていくことを心



SAMPLE

脳神経外科医として救急医療や手術に携わると同時に脊椎関連の最先端手術も勉強し、脳血管障害からヘルニア、脊柱管狭窄症まで幅広く対応できる知識・技術を身に付けた大久保信治院長。「一人一人の患者さんと向き合いたい」とおおくぼ脳脊椎クリニックを開院し、最新機器を駆使した早期発見・早期治療で地域医療への貢献を果たすべく尽力する。ライフスタイルに合わせた予防医療や訪問診療にも積極的な大久保院長の活躍は、“人を診る医療”として大いに期待される。



掛けており、救急医療に携わった経験から全身を診ることができているのは大きな強みだと自負しています。

**前園** 患者さんも安心していろいろな相談ができそうですね。

**大久保** 人は皆それぞれのペースで生活をしていますから、一人一人のライフスタイルに合わせた診療を行なう必要があります。そのためにも患者さんのお話を丁寧に聞き取り、分かりやすい説明を徹底するなど、コミュニケーションを大切にしたいと肝に銘じています。

**前園** 患者さんは不安を抱えておられますから、話を聞いてもらえるだけで気持ちが落ち着くと思います。

**大久保** そういう存在になれると嬉しいですね。当クリニックでは最新のMRIを導入している他、血管の状況を詳細に把握したり血管年齢を測定することが可能でして、診断結果もできるだけその日のうちにお伝

えできるような心掛けています。このように当クリニックでできることは可能な限り行ない、早期発見早期治療に繋がりたいです。また、将来的に昼の休憩を利用して訪問診療をできないかと考えています。高齢化が加速する昨今、医療が必要でもクリニックに通えない人が増えていくでしょうから、こちらから赴き、少しでも患者さんに寄り添えればと思います。

**理想に向かって邁進あるのみ**

**前園** 院長のお言葉から予防の大切さは十分に承知していますが、具体的にどのくらいの年齢から検査を受けるのがよいでしょう。

**大久保** もちろん症状にもよりますが、必ずしも年齢が判断基準になるとは限りません。若くしてくも膜下出血や脳梗塞を発症する方もおられますので、血液検査でコレステロールが高いと言われた場合は早めに検査を受けることをお勧めします。特にくも膜下出血は三十代や四十代など若くても発症するケースが増えてくるようです。年齢に関係なく常に自分の体には目を向け、何かおかしいと感じたら早めに検査を受けることが早期発見への第一歩です。

**前園** ところで、クリニックに足を踏み入れた途端、良い意味で病院らしくない雰囲気だなと感じました。

**大久保** そう言ってもらえると嬉しいです(笑)。患者さんが少しでも

①INFORMATION

気軽に通えるクリニック — 最新機器を駆使して最適な医療を提供します！



リラックスできるような天井を高くして開放感を持たせ、柔らかいイメージになるよう配慮しました。待合室も広々と空間を取ったつもりです。

**前園** スタッフは何名ですか。

**大久保** 事務が二人、看護師が一人、検査技師が一人います。私を含め五人体制です。診療時間は午前が九時から十二時まで、午後が三時から六時半までとなっております。木曜と日曜・祝日は休診日です。

**前園** 最後に将来への展望を。

**大久保** 当クリニックで診療を受けたことで「倒れずにすんだ」「脳梗塞にならずにすんだ」という方を一人でも多く増やせればと思います。そのためには患者さん一人一人と真摯に向き合い、丁寧な診療を心掛けなければなりません。勤務医時代とは異なり自分の目指す医療を実践することができそうですので、理想に向けて日々邁進してまいりますね。

**前園** 院長の地域に対する熱い思いが伝わりました。末永いご活躍を。